

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2009年5月25日～5月29日)

～各国で景気悪化ペースの鈍化を確認。米国では住宅販売の増加を予想～

発表日：2009年5月21日(木)

第一生命経済研究所 経済調査部

(03-5221-5001)

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
5.25 (月)	(米) 休場：メモリアルデー (英) 休場：バンクホリデー			
5:00	(米) コーンFRB副議長がニュージャージー州でパネル討議に参加			
11:30	(独) 1-3月期実質GDP (前年比)	▲6.3%	▲6.25% (▲9.5～▲4.9%)	▲4.3%
17:00	(独) 5月Ifo景況感指数(総合)	84.9	-	83.7
5.26 (火)	15:00 (独) 1-3月期実質GDP (前期比/確定値) ※ (英) 5月ネーションワイド住宅価格 (前年比、29日までに発表)	▲2.2% ▲14.3%	- -	▲2.2% ▲15.0%
15:10	(独) 6月GFK消費者信頼感調査	2.9	-	2.5
17:00	(欧) 3月経常収支 (季調済/10億ユーロ)	▲8.7	-	▲8.1
18:00	(欧) 3月鉱工業新規受注 (前月比/季調済)	▲0.3%	-	▲0.6%
19:00	(マレーシア) 金融政策委員会	2.00%	2.00% (2.00～2.00%)	2.00%
22:00	(米) 3月S&P/ケース・シラー総合-20 (前年比)	▲18.4%	▲18.4% (▲18.8～▲17.9%)	▲18.63%
23:00	(米) 5月CB消費者信頼感指数	42.5	42.0 (39.7～45.0)	39.2
23:00	(米) 5月リッチモンド連銀製造業指数	▲7	▲7 (▲7～+1)	▲9
23:30	(米) 5月ダラス連銀製造業指数	▲24.0%	▲24.0% (▲25.0～▲18.2%)	▲31.6%
5.27 (水)	※ (独) 5月消費者物価指数 (前年比/速報値)	+0.3%	-	+0.7%
20:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+0.3%	-	+2.3%
23:00	(米) 3月FHFA住宅価格指数 (前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.2～+0.2%)	+0.7%
23:00	(米) 4月中古住宅販売件数 (百万戸)	4.65	4.65 (4.57～4.75)	4.57

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
5.28 (木)	※ (フィリピン) 金融政策委員会	4.25%	4.25% (3.50~4.25%)	4.50%
	(フィリピン) 1-3月期実質GDP (前年比)	+3.6%	+2.0% (▲1.6~+4.6%)	+4.5%
	16:55 (独) 5月失業率 (季調値)	8.4%	- -	8.3%
	18:00 (欧) 5月消費者信頼感	▲30	- -	▲31
	18:00 (欧) 5月景況感指数	67.9	- -	67.2
	18:00 (欧) 5月鉱工業信頼感	▲34	- -	▲35
	18:00 (欧) 5月サービス業信頼感	▲22	- -	▲24
	21:30 (米) 4月耐久財受注 (前月比)	▲0.3%	+0.4% (▲1.5~+2.1%)	▲0.8%
	21:30 (米) 4月耐久財 (除輸送用機器/前月比)	▲0.3%	▲0.3% (▲3.7~+0.6%)	▲0.6%
	21:30 (米) 新規失業保険申請件数 (千件)	- -	- -	- -
	23:00 (米) 4月新築住宅販売件数 (千戸)	360	364 (350~375)	356
5.29 (金)	17:00 (欧) 4月M3 (前年比)	+4.9%	- -	+5.1%
	18:00 (欧) 5月消費者物価 (前年比/速報値)	+0.3%	- -	+0.6%
	18:00 (欧) 4月失業率	9.0%	- -	8.9%
	21:30 (米) 1-3月期実質GDP (前期比年率/改定値)	▲5.5%	▲5.5% (▲6.3~▲5.0%)	▲6.1%
	22:45 (米) 5月シカゴPMI	40.0	42.0 (34.2~45.0)	40.1
	23:00 (米) 5月ミシガン大学消費者信頼感指数 (確定値)	68.0	68.0 (67.9~69.5)	67.9
	23:00 (米) 5月NAPMミルウォーキー	40	- -	39

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計・ABC消費者信頼感指数が発表される。

(注1) 網掛けは注目されるイベント・経済指標、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

○主要イベント・経済指標コメント (問い合わせ先 : 桂畑誠治 03-5221-5001)

(独) 5月Ifo景況感指数

5月のIfo景況感調査では、期待指数は84.7と上昇が予想される。ドイツの景気対策の効果が顕在化していることや海外経済の悪化ペースが鈍化していることが主因。一方、現状指数は前月から小幅上昇するとみられる。4、5月平均では、1～3月期の水準を下回るとみられ、2009年4～6月期のドイツ実質GDP成長率(前年比)がマイナス幅を拡大することが示唆されよう。

期待と現状から合成される総合指数は、84.9と現状指数、期待指数の改善によって上昇すると予想され、悪化の勢いが弱まっていることが確認されよう。

ドイツ景況指数の推移

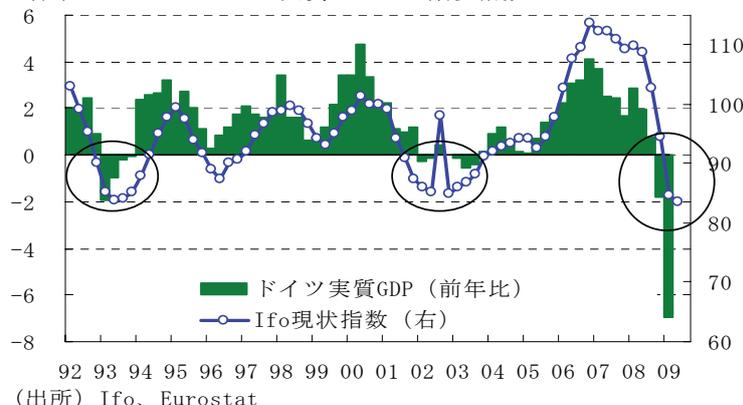
	Ifo景況指数			ZEW景況指数					
	総合	現状	期待	製造業 ex. 食品	建設業	小売業	卸売業	現状	期待
08/09	92.7	99.5	86.3	88.5	103.8	91.5	100.6	▲ 1.0	▲ 41.1
08/10	90.0	99.6	81.4	84.6	102.4	91.0	98.2	▲ 35.9	▲ 63.0
08/11	85.9	94.7	77.8	78.9	101.0	87.0	94.8	▲ 50.4	▲ 53.5
08/12	82.7	88.8	76.9	73.8	100.8	88.4	92.4	▲ 64.5	▲ 45.2
09/01	83.1	86.8	79.5	74.1	101.4	90.5	92.8	▲ 77.1	▲ 31.0
09/02	82.6	84.3	80.9	72.8	104.3	91.6	91.5	▲ 86.2	▲ 5.8
09/03	82.2	82.7	81.6	72.7	105.7	89.6	89.5	▲ 89.4	▲ 3.5
09/04	83.7	83.6	83.9	74.8	104.4	90.5	90.1	▲ 91.6	13.0
09/05								▲ 92.8	31.1

(出所) Ifo、ZEW

ドイツの景況感指数



(%) ドイツ実質GDPとIfo景況指数



(出所) Ifo、Eurostat

(米) 5月CB消費者信頼感指数、5月ミシガン大消費者信頼感指数(確定値)

5月のCB消費者信頼感指数は42.5と低い水準にとどまるものの、前月を上回ると予想される。5月は雇用環境の悪化、ガソリン価格の上昇によって現状指数が小幅低下する一方、景気・金融・住宅対策の実施による景気の底打ち期待の高まりを背景に期待指数の改善が見込まれる。他の消費マインド調査も最低水準にとどまっているものの悪化に歯止めがかかっている。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

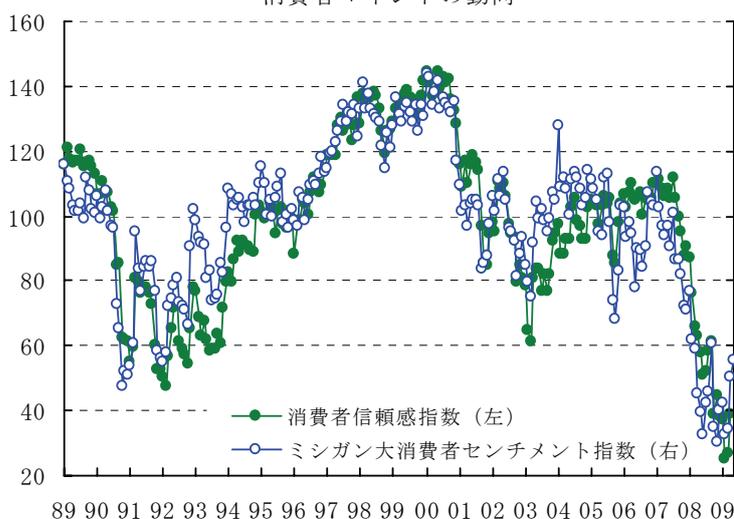
消費者信頼感 (Consumer Confidence)

	消費者信頼感指数		雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		ミシガン大学消費マインド			
	期待指数	現状指数	充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅	期待	現状		
08/08	58.5	54.1	65.0	13.5	31.7	12.0	25.2	5.2	3.4	63.0	57.9	71.0
08/09	61.4	61.5	61.1	12.6	32.2	13.4	21.0	4.9	2.3	70.3	67.2	75.0
08/10	38.8	35.7	43.5	9.0	36.6	9.6	36.5	4.5	2.6	57.6	57.0	58.4
08/11	44.7	46.2	42.3	8.7	37.1	11.5	28.3	3.8	2.1	55.3	53.9	57.5
08/12	38.6	44.2	30.2	6.5	41.5	13.4	32.9	4.8	2.6	60.1	54.0	69.5
09/01	37.4	42.5	29.7	7.1	41.1	12.8	31.1	5.3	2.5	61.2	57.8	66.5
09/02	25.3	27.3	22.3	4.6	46.9	8.5	40.7	4.7	2.3	56.3	50.5	65.5
09/03	26.9	30.2	21.9	4.7	48.8	9.6	37.8	4.0	2.4	57.3	53.5	63.3
09/04	39.2	49.5	23.7	4.5	47.9	15.6	25.3	4.8	2.5	65.1	63.1	68.3
09/05										67.9	69.0	66.2

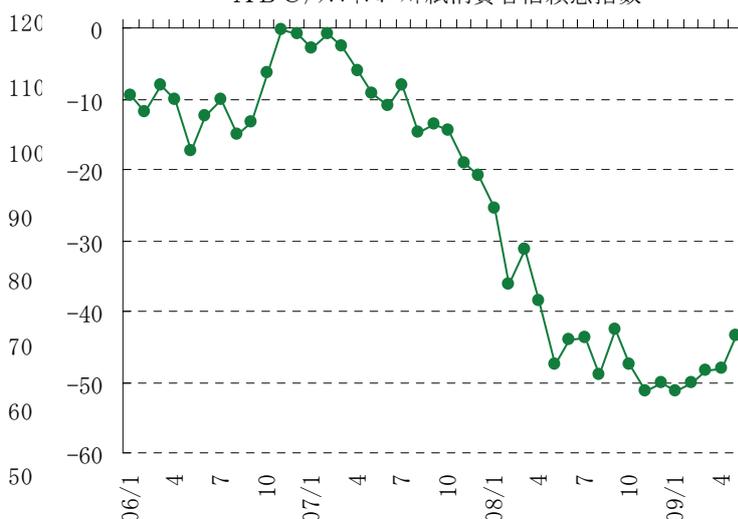
(出所) The Conference Board, University of Michigan

(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%で、全体に占める割合を指す。

消費者マインドの動向



A B C / ワンストップ紙消費者信頼感指数



(米) 4月住宅販売件数(中古、新築)

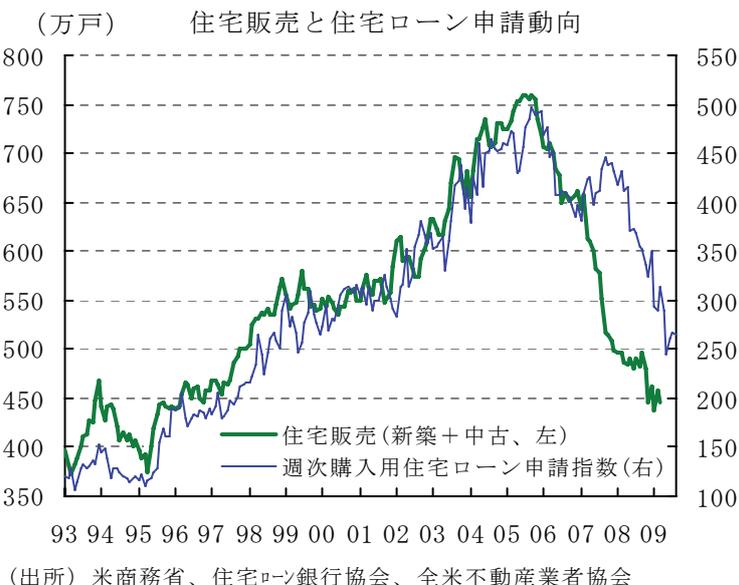
4月の住宅販売(中古・新築)は501万戸(前月492.6万戸)と増加が予想される。4月の中古住宅販売は、競売物件の増加による販売価格の下落、モーゲージ金利の低下によって、所有権移転前の住宅が増加していることから、増加すると見込まれる。一方、4月の新築住宅販売は、モーゲージ金利の低下、住宅購入支援策の実施などによって、購入用住宅ローン申請件数が下げ止まっており、小幅増加すると予想される。

住宅関連指標の動向

	住宅販売		住宅販売(1戸建て)		平均住宅販売価格		新築住宅 在庫率	中古住宅 在庫率	モーゲージ 購入指数	モーゲージ 金利	住宅市場 指数	住宅着工	住宅許可			
	新築	中古	新築	中古	新築	中古							1戸建て	2~4戸	5戸以上	住宅許可
08/09	5534	4974	434	4540	▲1.7	▲8.6	10.9	10.1	+8.1	6.01	17	822	549	19	254	806
08/10	5344	4794	404	4390	▲11.6	▲9.6	11.6	10.2	▲15.9	6.29	14	763	534	10	219	729
08/11	4927	4447	387	4060	▲8.4	▲12.8	11.8	11.0	▲1.8	5.97	9	655	457	18	180	630
08/12	5112	4622	372	4250	▲7.5	▲14.2	11.4	9.4	+8.5	5.15	9	556	393	9	154	564
09/01	4821	4381	331	4050	▲14.2	▲15.6	12.5	9.7	▲7.9	5.16	8	488	357	13	118	531
09/02	5068	4578	358	4220	▲15.3	▲12.6	11.2	9.7	▲15.1	5.10	9	574	357	13	204	550
09/03	4926	4456	356	4100	▲10.3	▲11.4	10.7	9.8	+6.7	4.77	9	525	358	32	135	511
09/04									+1.8	4.71	14	458	368	12	78	494
09/05									▲0.2	4.76	16					

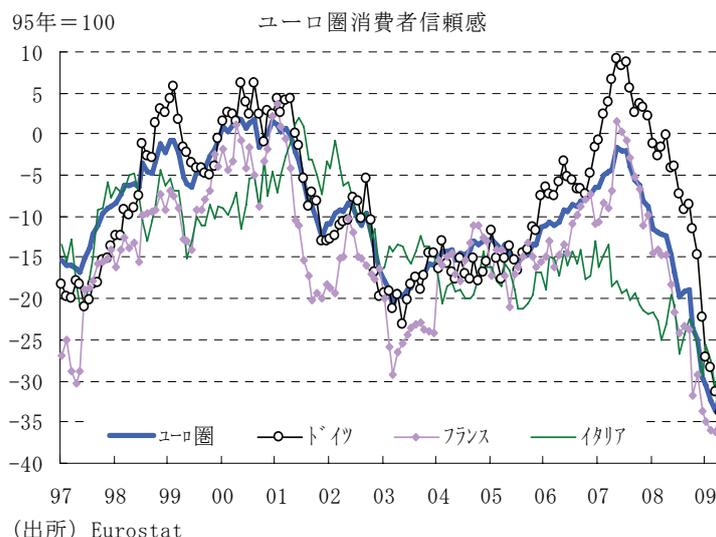
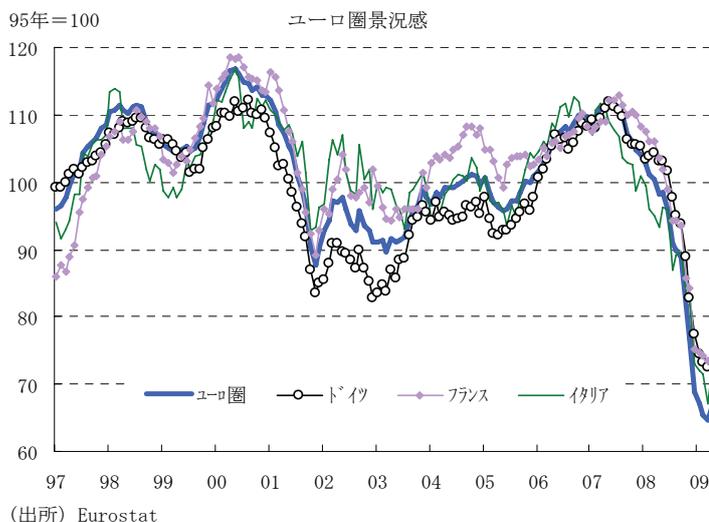
(注) 単位は住宅販売が千戸、その他は%。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



(欧) 5月景況感、消費者信頼感、鉱工業信頼感、サービス業信頼感

5月のユーロ圏景況感指数は67.9と企業景況、消費者信頼感、建設業景況などの改善により前月から上昇し悪化に歯止めがかかっていることが確認される見込み。ただし、雇用環境の悪化から消費者信頼感の改善ペースは鈍いとみられ、景況感指数は小幅の上昇にとどまると予想される。



(米) 4月耐久財受注、輸送用機器を除く耐久財受注

4月の耐久財受注は、内外需要が弱いことや在庫率が高い水準にあることから前月比▲0.3%と減少が予想される。ただし、耐久財受注（3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率）に先行するISM製造業新規受注DIが昨年12月を底にマイナス幅を縮小していること、2月に耐久財受注が増加したことから、耐久財受注は3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率ではマイナス幅を縮小すると見込まれる。

非国防資本財受注（除く輸送機器）は、景況感や業績の悪化、景気の先行き不透明感を背景とした設備投資の削減を映じて、前月比▲1%程度が見込まれる。

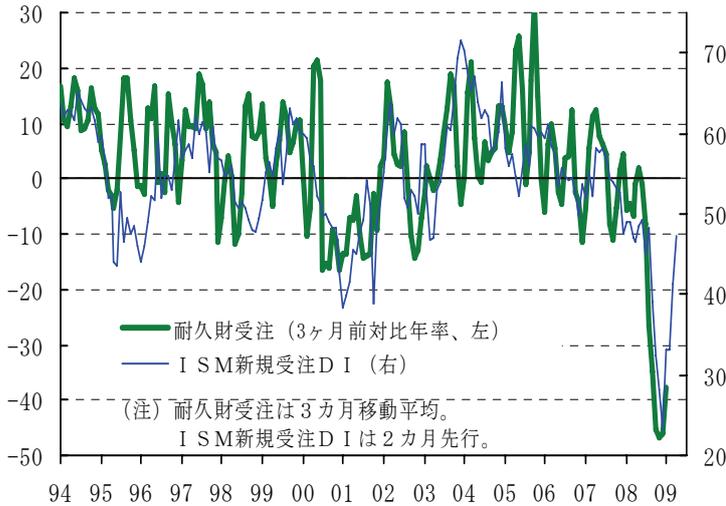
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	出荷			耐久財受注				在庫			
	耐久財		非国防資本財 除く輸送機器	耐久財		受注		耐久財		非国防資本財	
	除く輸送機器			除く輸送機器		除く輸送機器		除く輸送機器		除く輸送機器	
08/06	+0.9	+0.5	(+2.8)	+0.6	+1.4	+2.6	(+6.8)	+1.6	+0.8	+0.7	+0.5
08/07	+2.2	+2.1	(+3.6)	+0.3	+0.7	+0.0	(+3.0)	+0.3	+0.9	+0.8	+0.6
08/08	▲4.2	▲2.9	(+1.1)	▲2.1	▲5.5	▲4.2	(+0.0)	▲2.3	+0.8	+1.0	+0.7
08/09	▲0.0	▲0.7	(+1.2)	+1.7	▲0.0	▲1.9	(▲1.5)	▲3.4	+0.2	+0.4	+0.1
08/10	▲3.4	▲2.8	(▲2.0)	▲3.7	▲8.5	▲6.9	(▲8.2)	▲6.7	+0.4	▲0.0	+0.3
08/11	▲4.2	▲4.1	(▲5.9)	▲1.3	▲4.0	▲2.0	(▲9.3)	+1.1	+0.3	▲0.6	+0.0
08/12	▲1.5	▲2.2	(▲7.7)	+0.1	▲4.6	▲5.7	(▲16.1)	▲5.9	+0.4	▲0.6	+0.5
09/01	▲5.5	▲6.1	(▲14.8)	▲9.4	▲7.8	▲6.5	(▲20.9)	▲12.3	▲1.1	▲1.2	▲0.8
09/02	▲0.9	▲1.2	(▲14.6)	▲0.2	+1.6	+1.4	(▲18.7)	+4.1	▲1.3	▲1.7	▲0.9
09/03	▲1.5	▲2.3	(▲16.8)	▲1.7	▲0.8	▲0.7	(▲20.8)	+0.4	▲1.3	▲1.5	▲1.1

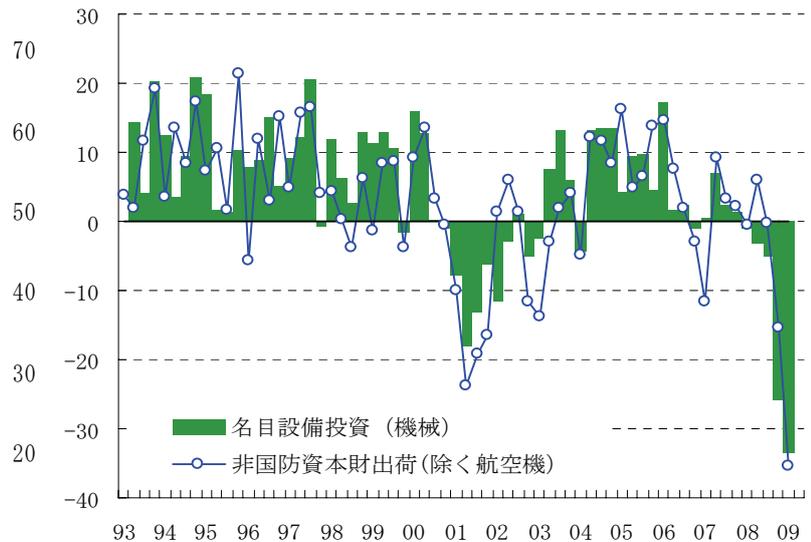
(出所) 商務省

(注) 四半期は前期比、月次は前月比伸び率。()内は季節調整値の前年比。

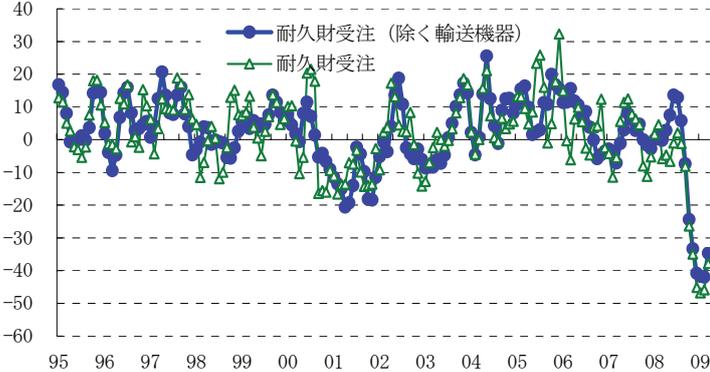
(%) 製造業受注とISM新規受注DIの推移



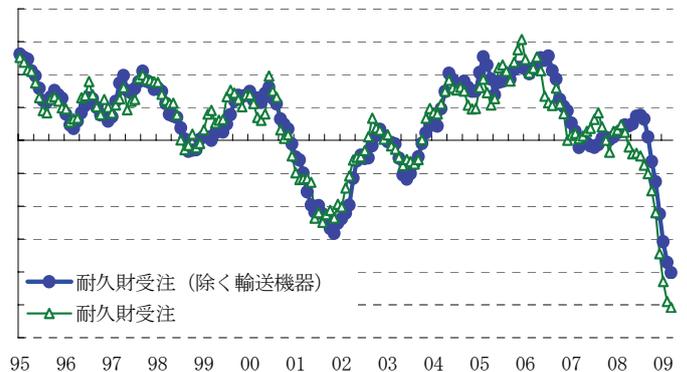
(%) 非国防資本財出荷と名目機械設備投資(前期比年率)



(%) 耐久財受注統計の推移
(3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率)



(%) 耐久財受注統計の推移
(3ヵ月移動平均・前年同月比)



(政) 5月消費者物価(前年比/速報値)

5月のユーロ圏の消費者物価は、エネルギー価格の下落により前年比+0.3%に鈍化すると見込まれる。国別では、住宅バブルが崩壊し経済環境が悪化しているスペイン、アイルランドで下落幅の拡大が見込まれることに加えて、主要国ではフランスがマイナスに転じる可能性が高い。

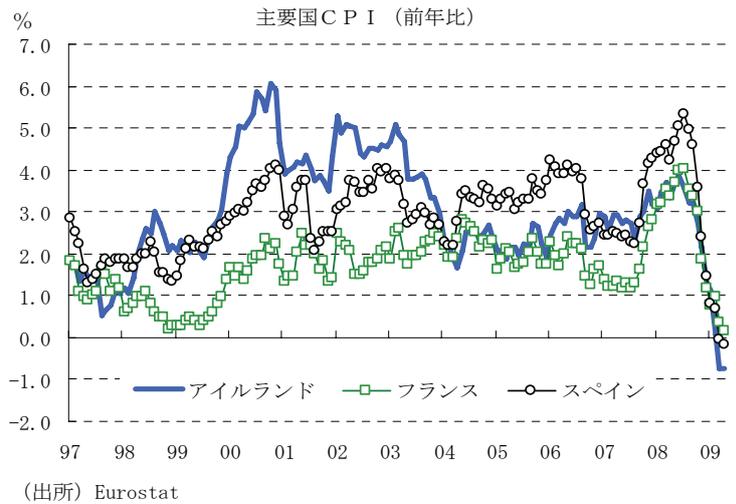
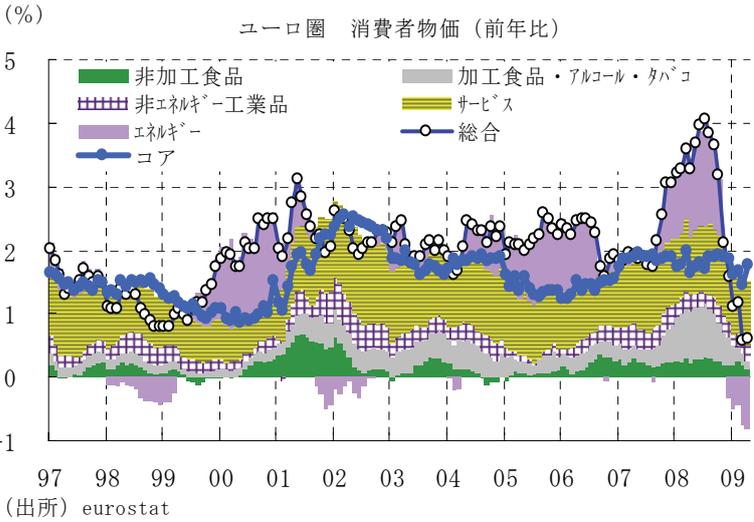
消費者物価は、年内にマイナス圏に突入する可能性があるものの、エネルギーのベース効果によるものであり、コアインフレは前年比+1.5%前後での推移が予想される。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ユーロ圏消費者物価（前年比）

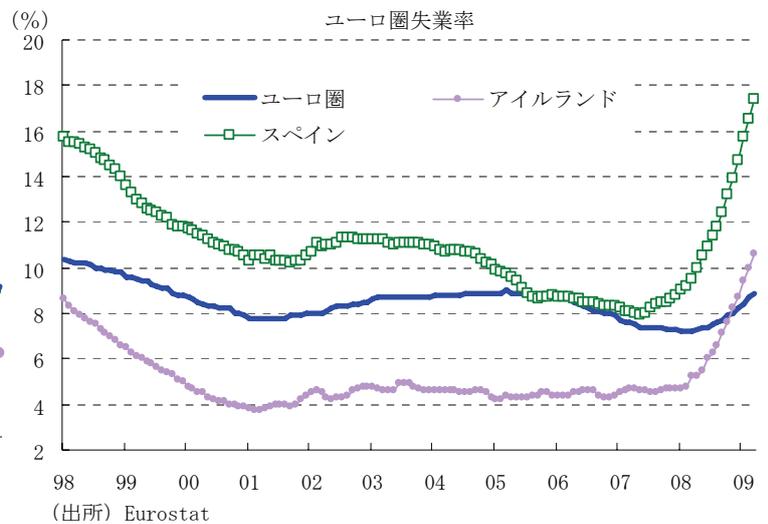
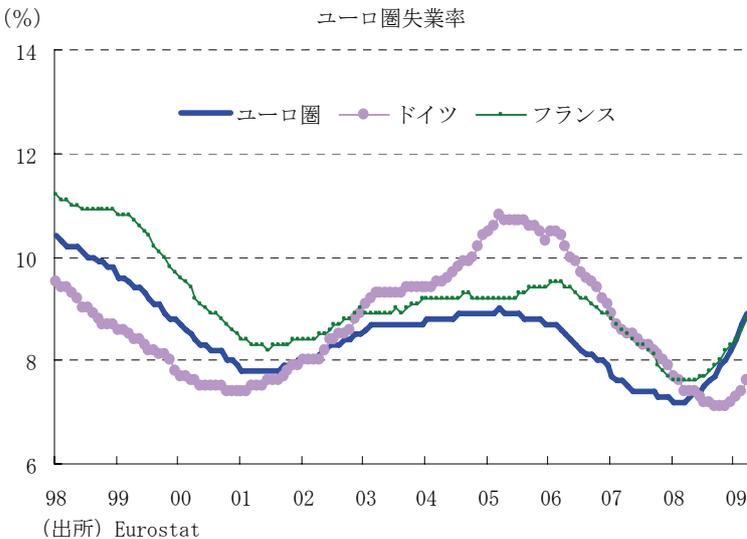
	総合	総合											H I C Pベース				
		コア※	食料品	アルコール・タバコ	衣料品	住宅	家庭財	医療	運輸	通信	娯楽	教育	ホテル・外食	ドイツ	フランス	イタリア	
2008	6	4.0	1.8	6.7	3.4	0.7	6.1	2.0	1.7	7.1	▲ 1.9	0.1	3.7	3.5	3.4	4.0	4.0
	7	4.0	1.7	7.0	3.7	▲ 0.5	6.7	2.0	1.6	7.2	▲ 2.2	0.2	3.7	3.5	3.5	4.0	4.0
	8	3.8	1.9	6.4	3.3	0.4	6.3	2.1	2.0	6.3	▲ 2.5	0.5	3.0	3.6	3.3	3.5	4.2
	9	3.6	1.9	5.8	3.3	0.7	6.2	2.1	2.0	5.8	▲ 2.6	0.1	2.9	3.6	3.0	3.4	3.9
	10	3.2	1.9	4.8	3.3	0.9	5.9	2.2	2.2	3.7	▲ 2.2	0.2	1.5	3.6	2.5	3.0	3.6
	11	2.1	1.9	3.8	3.5	0.8	4.5	2.1	2.1	▲ 0.6	▲ 2.1	0.6	1.3	3.4	1.4	1.9	2.7
	12	1.6	1.8	3.3	3.5	0.8	3.6	2.2	2.2	▲ 2.5	▲ 1.8	0.3	1.4	3.3	1.1	1.2	2.4
2009	1	1.1	1.6	2.6	3.2	▲ 0.6	3.1	1.8	1.4	▲ 3.2	▲ 1.9	0.5	1.2	3.0	0.9	0.8	1.4
	2	1.2	1.7	2.4	3.2	0.1	2.8	1.9	1.5	▲ 2.7	▲ 1.4	0.5	1.2	2.9	1.0	1.0	1.5
	3	0.6	1.4	1.6	3.4	0.4	1.9	1.9	1.8	▲ 4.3	▲ 1.8	▲ 0.0	0.8	2.2	0.4	0.4	1.1
	4	0.6	1.8	0.9	3.3	0.7	0.8	1.8	1.7	▲ 3.6	▲ 1.6	1.7	0.7	2.6	0.8	0.1	1.2

※除くエネルギー・食品・アルコール・タバコ
(出所) Eurostat



(欧) 4月失業率

ユーロ圏実質GDPは過去最大のマイナスの伸びとなっており、需給ギャップが急速に拡大している。このため、4月のユーロ圏失業率は9.0%と上昇が見込まれる。特に、アイルランド、スペインでは建設部門での失業者が急激に増加しているため、早いペースでの上昇となる公算。年内マイナス成長が続くと予想されることから、失業率は2010年前半にかけて上昇傾向を辿ろう。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であると限りません。

(米) 1-3月期実質GDP (前期比年率、改定値)

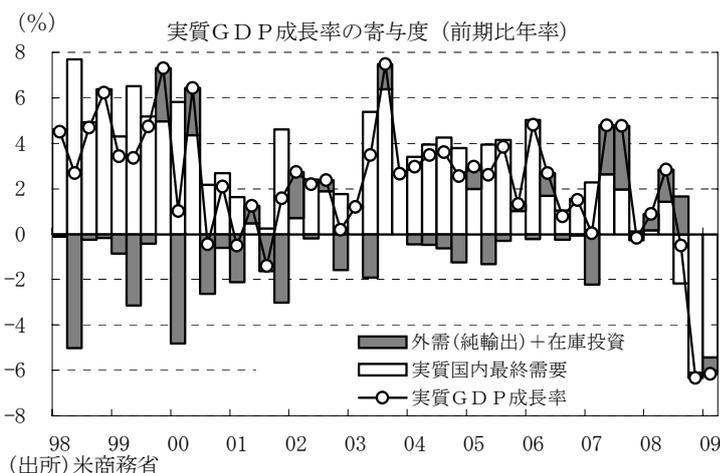
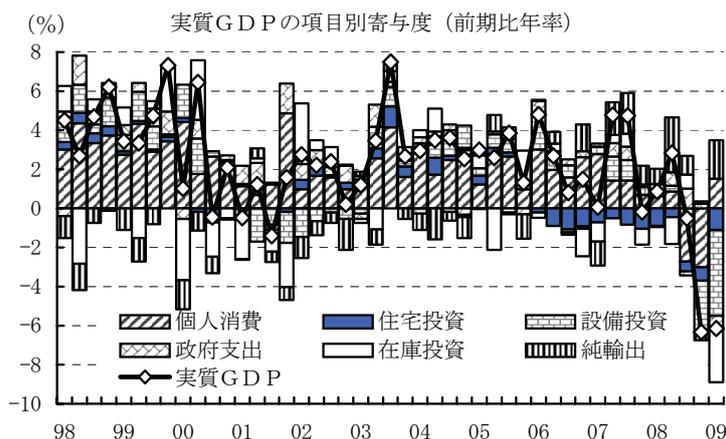
2009年1~3月期の実質GDPは(改定値)は前期比年率▲5.5%(速報値同▲6.1%)と上方改定が予想される。純輸出のプラス寄与度が拡大し、建設投資のマイナス幅が縮小されよう。

実質GDP (Gross Domestic Product)

	実質GDP						名目GDP			GDPデフレーター
	個人消費	住宅投資	設備投資	在庫投資	政府支出	純輸出	輸出	輸入		
2003	+2.5	+8.4	+1.0	(▲0.00)	+2.5	(▲0.12)	+1.3	+4.1	+4.7	+2.1
2004	+3.6	+10.0	+5.8	(+0.31)	+1.4	(▲0.94)	+9.7	+11.3	+6.6	+2.9
2005	+2.9	+6.3	+7.2	(▲0.02)	+0.4	(▲0.07)	+7.0	+5.9	+6.3	+3.3
2006	+2.8	▲7.1	+7.5	(▲0.35)	+1.7	(+0.47)	+9.1	+6.0	+6.1	+3.2
2007	+2.0	▲17.9	+4.9	(▲0.22)	+2.1	(+0.86)	+8.4	+2.2	+4.8	+2.7
2008	+1.1	▲20.8	+0.0	(▲0.20)	+2.9	(+1.15)	+6.2	▲3.5	+3.3	+2.2
07/3Q	+4.8	▲20.6	+8.7	(+0.69)	+3.8	(+2.03)	+23.0	+3.0	+6.4	+1.5
07/4Q	▲0.2	▲27.0	+3.4	(▲0.96)	+2.0	(+0.94)	+4.4	▲2.3	+2.3	+2.8
08/1Q	+0.9	▲25.0	+2.4	(▲0.02)	+1.9	(+0.77)	+5.1	▲0.8	+3.5	+2.6
08/2Q	+2.8	▲13.3	+2.5	(▲1.50)	+3.9	(+2.93)	+12.3	▲7.3	+4.1	+1.1
08/3Q	▲0.5	▲16.1	▲1.7	(+0.84)	+5.8	(+1.05)	+3.0	▲3.5	+3.4	+3.9
08/4Q	▲6.3	▲22.7	▲21.7	(▲0.11)	+1.3	(▲0.15)	▲23.6	▲17.5	▲5.8	+0.5
09/1Q	▲6.1	▲38.0	▲37.9	(▲2.79)	▲3.9	(+1.99)	▲30.0	▲34.1	▲3.5	+2.9

(出所) 商務省(Department of Commerce)、予測は当社。

(注) 数字は前期比年率伸び率。但しカッコ内は対実質GDP寄与度(前期比年率ベース)



○講演予定

(米) コーンFRB副議長がニュージャージー州でパネル討議に参加

＜世界経済＞月間スケジュール (09年5月～7月)

5月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/27 ※(独)4月消費者物価(速)	28 3月商業販売統計(8:50) (米)CB消費者信頼感指数 (独)4月消費者物価(速)	29 (米)1-3月期GDP(速) (米)FOMC (マレーシア)金融政策委員会	30 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見 (15:30) 金融政策決定会合 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (ニュージーランド)金融政策委員会 会 (ブラジル)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会	5/1 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)4月シカゴ大消費者セン (確) (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売
4 (米)3月中古住宅販売保留 (米)3月建設支出 (米)4月ネット求人広告指数 (欧)4月製造業PMI(確)	5 (米)4月ISM非製造業指数 (欧)3月生産者物価 (インドネシア)金融政策委員会	6 (欧)4月サービス業PMI(確) (欧)3月小売売上高	7 4月マネタリーベース(8:50) (米)3月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)3月製造業受注	8 金融政策決定会合議事要旨(4月6.7日分)(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00) (米)4月雇用統計 (米)3月卸売在庫 (独)3月鉱工業生産
11 (仏)3月鉱工業生産	12 3月景気動向指数(14:00) 10年利付国債 (米)3月貿易収支 (米)4月財政収支 (独)4月消費者物価(確) (韓)金融政策委員会	13 3月国際収支(8:50) 4月マネーストック(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー調査 (14:00) 白川日銀総裁講演 (米)4月輸入物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫 (欧)3月鉱工業生産 (仏)4月消費者物価	14 40年利付国債 (米)4月生産者物価	15 3月機械受注統計(8:50) 4月企業物価(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀指数 (米)3月対米証券投資 (米)4月鉱工業生産 (米)5月シカゴ大消費者セン (速) (欧)4月消費者物価 (独)1-3月期GDP(改) (仏)1-3月期GDP(改) (伊)1-3月期GDP(改) (香港)1-3月期実質GDP (インドネシア)1-3月期実質GDP
18 5月ロイター短観(8:30) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 3月建設総合統計(14:00) 4月消費動向調査(14:00) 4月全国百貨店売上高(14:30) (米)5月NAHB住宅市場指数 (欧)3月貿易収支	19 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) 5年利付国債 (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数	20 1-3月期GDP1次速報(8:50) 4月コンビニエンスストア統計(16:00) (タイ)金融政策委員会	21 3月第3次産業活動指数(8:50) 09年3月末市街地価格指数 (14:00) 金融政策決定会合(～22日) (米)4月景気先行指数 (米)5月フィラ連銀指数 ※(欧)5月サービス業PMI(速) ※(欧)5月製造業PMI(速)	22 3月景気動向指数改訂(14:00) 4月チェーンストア販売統計 (14:00) 日銀総裁定例記者会見 (15:30) (英)1-3月期GDP(改)
25 3月全産業活動指数(8:50) 5月金融経済月報(14:00) 5月月例経済報告 白川日銀総裁講演 (タイ)1-3月期実質GDP	26 4月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)5月CB消費者信頼感指数 (欧)3月経常収支 (マレーシア)金融政策委員会	27 ※4月貿易統計(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50) 白川日銀総裁挨拶 (米)3月FHFA住宅価格指数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)5月消費者物価(速)	28 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (フィリピン)1-3月期実質GDP (フィリピン)金融政策委員会	29 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) 4月住宅着工統計(14:00) (米)1-3月期GDP(改) (米)5月シカゴPMI (米)5月シカゴ大消費者セン (確) (欧)5月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/1 4月毎月勤労統計(10:30) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)5月ISM製造業指数 (米)4月建設支出 (米)5月ネット求人広告指数 (欧)5月製造業PMI(確) (韓)1-3月期GDP	2 5月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月自動車販売 (豪)金融政策委員会	3 亀崎日銀審議委員挨拶 (米)5月ISM非製造業指数 (米)4月製造業受注 (欧)5月サービス業PMI (欧)4月生産者物価 (欧)1-3月期GDP(改) (豪)1-3月期GDP (尼)金融政策委員会	4 1-3月期法人企業統計(8:50) (欧)4月小売売上高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 4月家計消費状況調査(14:00) (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高
8 5月マネーストック(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 4月国際収支(8:50) 5月景気ウォッチャー調査 (独)4月製造業受注	9 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月景気動向指数(14:00) 30年利付国債 (米)4月卸売在庫 (独)4月鉱工業生産 (露)1-3月期GDP (伯)1-3月期GDP	10 5月企業物価(8:50) 4月機械受注統計(8:50) (米)4月貿易収支 (米)5月財政収支 (米)ページブック (独)5月消費者物価(確) (仏)4月鉱工業生産 (伊)1-3月期GDP(確)	11 1-3月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)5月小売売上高 (米)4月企業在庫 (新)金融政策委員会 (韓)金融政策委員会 (伯)金融政策委員会	12 5月投入・産出物価指数(8:50) 4月鉱工業指数・確(13:30) 5月消費動向調査(14:00) (米)4月輸入物価 (米)6月ミシガン大消費者センテ (速) (欧)4月鉱工業生産 (仏)5月消費者物価
15 4月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～16日) (米)6月NY連銀指数 (米)4月対米証券投資 (米)6月NAHB住宅市場指数	16 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月住宅着工件数 (米)5月住宅許可件数 (米)5月鉱工業生産 (欧)5月消費者物価	17 1-3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月建設総合統計(14:00) 6月金融経済月報(14:00) 20年利付国債 (米)5月消費者物価 (欧)4月貿易収支 (土)金融政策委員会	18 6月ロイター短観(8:30) ※6月月例経済報告 (米)5月景気先行指数 (米)6月フィラ連銀指数	19 金融政策決定会合議事要旨(5月21,22日分)(8:50) (墨)金融政策委員会
22 4月第3次産業活動指数(8:50) 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) ※5月全国百貨店売上高(14:30) 5月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)6月サービス業PMI(速)	23 4月景気動向指数改訂(14:00) (米)5月FHFA住宅価格指数 (米)5月中古住宅販売件数	24 5月企業向けサービス価格指数(8:50) ※5月貿易統計(8:50) (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)FOMC (欧)4月経常収支 ※(独)6月Ifo景況感指数	25 ※5月チェーンストア販売統計(14:00) 2年利付国債 (米)1-3月期GDP(確) (南ア)金融政策委員会	26 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 4月全産業活動指数(8:50) (米)5月個人所得・消費 (米)6月ミシガン大消費者センテ (確) (独)6月消費者物価(速) (仏)1-3月期GDP(確) (越)4-6月期GDP (新)1-3月期GDP
29 5月商業販売統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50) (米)6月ネット求人広告指数	30 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月毎月勤労統計(10:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (土)1-3月期GDP	7/1 6日日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

7月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/29 5月商業販売統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50) (米)6月ネット求人広告指数	30 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月毎月勤労統計(10:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (土)1-3月期GDP	7/1 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 6月マナタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高
6 5月景気動向指数(14:00) (米)6月ISM非製造業指数	7 40年利付国債 (英)5月鉱工業生産 (独)5月製造業受注	8 5月機械受注統計(8:50) 6月マネーストック(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50) 5月国際収支(8:50) 6月景気ウォッチャー調査 (米)5月消費者信用残 (欧)1-3月期GDP(確) (独)5月鉱工業生産	9 (米)5月卸売在庫 (英)BOE金融政策決定会合 (独)6月消費者物価(確)	10 6月企業物価(8:50) 5月特定サービス産業動態統 計調査(13:30) (米)5月貿易収支 (米)6月輸入物価 (米)7月シカゴ大消費者セン テ(速) (仏)5月鉱工業生産
13 5月鉱工業指数・確(13:30) 6月消費動向調査(14:00)	14 6月投入・産出物価指数(8:50) 5月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～15日) (米)6月生産者物価 (米)6月小売売上高 (米)5月企業在庫 (欧)5月鉱工業生産	15 日銀総裁定例記者会見 (15:30) (米)7月NY連銀指数 (米)6月鉱工業生産 (欧)6月消費者物価(確)	16 7月ロイター短観(8:30) 5月第3次産業活動指数(8:50) 5月毎月勤労統計・確(10:30) 7月金融経済月報(14:00) 5年利付国債 (米)5月対米証券投資 (米)7月フィラ連銀指数 (米)7月NAHB住宅市場指数 (中国)4-6月期実質GDP	17 5月景気動向指数改訂(14:00) 5月建設総合統計(14:00) ※7月月例経済報告 (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数 (欧)5月貿易収支
20 (米)6月景気先行指数	21 金融政策決定会合議事要旨(6 月15,16日分)(8:50) 6月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)7月製造業PMI(速) ※(欧)7月サービス業PMI(速)	22 ※7月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50) ※6月チェーンストア販売統計 (14:00) ※6月全国百貨店売上高 (14:30) 20年利付国債 (米)5月FHFA住宅価格指数	23 ※6月貿易統計(8:50) (米)6月中古住宅販売件数 (欧)5月経常収支 (英)6月小売売上高	24 5月全産業活動指数(8:50) (米)7月シカゴ大消費者セン テ(確) (英)4-6月期GDP(速) ※(独)7月Ifo景況感指数
27 6月企業向けサービス価格指 数(8:50) (米)6月新築住宅販売件数	28 (米)7月CB消費者信頼感指数	29 6月商業販売統計(8:50) (米)ページブック (米)6月耐久財受注 (独)7月消費者物価(速)	30 6月鉱工業指数(8:50) 2年利付国債	31 6月消費者物価・全(8:30) 7月消費者物価・都(8:30) 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月住宅着工統計(14:00) (米)4-6月期GDP(速) (米)7月シカゴPMI (欧)7月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。